



発行 古河市立三和東中学校
発行日 平成29年9月20日(水)
【スローガン:「Do One's Best!」(何事も全力で)】 H P sanwahigashi.koga.ed.jp/

全国学力・学習状況調査の結果がまとまる ～成果と課題を明確にして、学力向上に努めます！

4月18日(火)に3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本校の生徒は、四観点の合計の正答率において、また数学A・Bの正答率において、昨年度より県平均との差を縮めることができました。これから、結果の分析を全教員で行い、成果と課題を明らかにし、教員の授業力向上を通して生徒の学力向上に努めてまいりたいと思います。

【本校3年生の全国学力・学習状況調査結果の概要】

国語A	高い正答率が得られたのは、「語句の意味を理解し文脈に沿った適切な語句を選択すること」や、古典についての文学史に関する知識等である。また、漢字を正しく読むことについては、比較的正答率が高いが、漢字を書くことに関しては課題が見られる。さらに、楷書と教書の違いなど、毛筆の基礎的な知識や技能を問う問題に課題が見られる。
国語B	比較的高い正答率が得られたのは、「登場人物の言動の意味を考え、様子が具体的に表現されている箇所を適切に選択すること」や「目的に応じて資料を効果的に活用して話すこと」である。しかし「比喩を用いた根拠に着目し、感じたことや考えたことを書くこと」や「聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択すること」には課題が見られる。
数学A	県の正答率よりも高い正答率を得られたのは、「一次関数における変化の割合の意味を捉えること」等である。一方、課題が見られたのは、「比例のグラフから式を求めること」、「2つの数量の変化や対応をグラフから読み取ること」、「範囲の意味を理解すること」等である。
数学B	高い正答率が得られたのは、「問題場面における考察の対象を捉えること」や「与えられた表やグラフから必要な情報を適切に読み取ること」等である。一方、課題が見られたのは、「与えられた説明の筋道を読み取り、事象を数学的に説明すること」や、「事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明すること」等である。

日本の歴史や文化の奥深さと、友の大切さを体感した3日間！ ～第3学年京都方面への修学旅行～

9月6日(水)～8日(金)の3日間、3年生の京都方面への修学旅行を実施しました。出発前には雨が降っていて天候が心配されましたが、生徒の願いが通じたのか、雨の影響を大きく受けることなく、計画通りの見学や体験を行うことができました。

1日目は、渡月橋や竹林の道など、美しい嵐山の自然と建築美に触れ、千本鳥居や重軽石で有名な伏見稲荷を見学しました。2日目は、班ごとのタクシー見学。事前学習で何度も話し合い、練った計画のもと、金閣寺や銀閣寺など、京都市内の歴史的建造物などを回りました。タクシーの中では、子どもも教えていただき、教科書だけでは学べない学習もできました。3日目はクラスごとに清水寺を見学しました。

日本の歴史や古人の思いに触れ、驚きと発見の連続でしたが、そればかりでなく、ホテルなどでの生活でも、友達の温かさやすばらしさを実感し、クラスの絆も一層深めることができました。3日間を通して、生徒の表情は満足感と喜びにあふれていました。この旅行で得た三和東中生として自信と誇りを次の活動に繋げられるよう支援してまいりたいと思います。



お世話になります～倫理法人会の方によるあいさつ運動

9月5日(火)より1か月間、朝7時40分から約20分間倫理法人会の皆様による朝のあいさつ運動が展開されています。毎日、倫理法人会の皆様には、生徒一人一人に丁寧に温かくあいさつの声をかけてくださり、それに伴って、生徒のあいさつの声も日増しに大きくなってきています。生徒会によるあいさつ運動も日々継続中ですが、19日より、学級ごとのあいさつ運動も始まりました。これらの取組の充実により、ますます本校が、あいさつを通して「生徒主体の学校づくり」を推進できるよう努めてまいりたいと思います。



～情報モラルに関する学習を全学級で進めています～

9月8日(金)に1,2年生の全学級で、教育ネットの講師の方をお招きして、情報モラルに関する学級活動を行いました。本校は、スマートフォンや携帯電話の所持率が高く、アンケート等からも、個人情報の取り扱い等、様々な課題が明らかになっています。そこで、生徒がトラブルに巻き込まれることなく、情報や、パソコン・スマートフォンなどの情報手段を適切に使用できるよう、全学級で情報モラル学習を実施することになりました。

この学習のねらいは次の4点です。

- ① IT 機器とインターネットの仕組みと危険性
- ② 安全な取り扱いに関する正しい知識
- ③ 日常的に利用するネットサービスの特徴
- ④ 動画による事例学習 ※尚、3年生の各学級は9月22日(金)に実施予定です。



「居心地のよい学級・学校づくりに向けて」 ～跡見学園女子大学の協力による構成的グループエンカウンターの実施～

本校では、9月5日(火)より、聖徳大学の山口豊一先生のご指導の下、跡見学園女子大学大学院の大学院生の方々による構成的グループエンカウンター学習を進めています。この取組は、学校生活の中で、生徒が友達と好ましい人間関係を築き学校生活に上手に適応していくための人間関係プログラムの開発がねらいです。現在、1年2組で先行実施していますが、この後、各担任によって、それぞれの学級に反映させる形で実施し、本校が組織目標として掲げている「居心地のよい学級・学校づくり」に繋げていきたいと思っています。



～認知症サポーター養成講座の開催～

9月6日(水)に、高齢福祉課地域包括支援センター職員の皆様を講師としてお迎えし、2年生を対象とした認知症サポーター養成講座を開催しました。日本は世界がこれまで経験したことのない「超高齢社会」を迎えています。生徒にとっては、なかなか実感をもつことが難しい内容ですが、身近な人々を思い浮かべたり、自分の未来を想像しながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりについて真剣に考えました。生徒たちは、講話や寸劇による役割演技、グループ協議を通してサポーターとしての基本姿勢を学びました。身近な問題としてご家庭でも話題にしてみてください。



9月29日(金)に、芸術鑑賞教室として茨城県警察音楽隊による演奏会が開催されます。受付午後2時、演奏開始2時30分です。保護者の皆様もぜひご来場ください。